

町内長の順番が回ってきた来た令和5年は、コロナ禍が収束して中止していた、祭礼や盆踊りが再開となった年でした。

町内長の活動は、月一の協議会行事前の委員会や行事の準備など時間を取られますが、春の祭礼で地域を行列で回った時には、子供の頃の記憶と較べて景観の変化や多屋地区と思っていた所が榎戸地区だった事が発見でした。

神明社境内での餅投げ用の櫓組み立て、鬼中グランドでの会場作りなど、皆で談笑しながら和気あいあいと作業をしていました。

月一の協議会や春の祭礼&盆踊りの準備、部会活動等色々大変でしたが、それ以上に榎戸区内の活動内容を知ることが出来て世間が広がったと感じる有意義な2年でした。

4町内 伊藤茂男

町内長、広報部会を2023年1月から2年間勤めさせていただきました。

町内長の仕事内容はやってみて解ることであり、やってみないと解らないことばかりでした。こんな事、あんな事、そんな事までやっているとは…

【このチームがある限り榎戸町内は永遠に不滅です】

簡単にまとめると地域の安全かつ安心して、そして地域の皆さんが笑顔で過ごせるように日々努力しているチームでした。

とても勉強になった2年間でした。ありがとうございます。

14-2町内 竹内孝夫

